

重点課題
 II 暮らしの向上
 11 暮らしやすいまちづくり
 1 地域性を活かした住み良いまちづくりの推進

目指す姿
 生活者や来県者の視点から「やすらぎ」・「憩い」・「もてなし」に配慮した空間づくりを進めます。また、県民が安心して住み続けられるよう、福祉・医療・文化施設や川辺等の地域資源を活用した地域を元気にするまちづくりを進めるとともに、公共交通の利用促進を図ります。

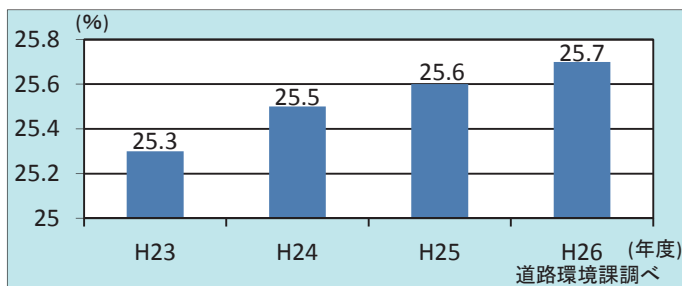


これまでの成果

- ・多発する通学路での事故を受け、平成24年度に教育委員会、道路管理者、警察が連携し、通学路の緊急合同点検を実施した結果、県全体では1,341カ所の対策必要箇所があり、うち1,229カ所が対策済みです。(H26年度末現在)
- ・地域が育む川づくり事業を50団体、270,368㎡で実施しました。
- ・河川美化愛護団体支援事業を101団体が実施しました。
- ・奈良県の高齢者の住まい・住環境のあり方の検討結果を踏まえて、奈良県高齢者居住安定確保計画を策定しました。(H26年9月)

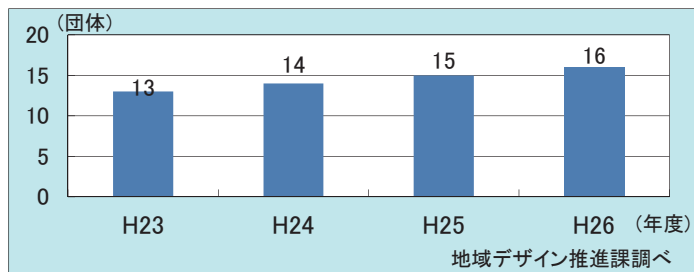
1. 政策課題の進捗状況

【歩道整備率】



目標	歩行空間が確保されていない通学路、バリアフリー基本構想における生活関連経路などで、歩行空間の整備を推進します。
取組	奈良県安心歩行空間整備方針により、歩道整備を推進しました。
成果	事業の推進により、歩道整備率が平成26年度に0.1%増加し、25.7%となりました。

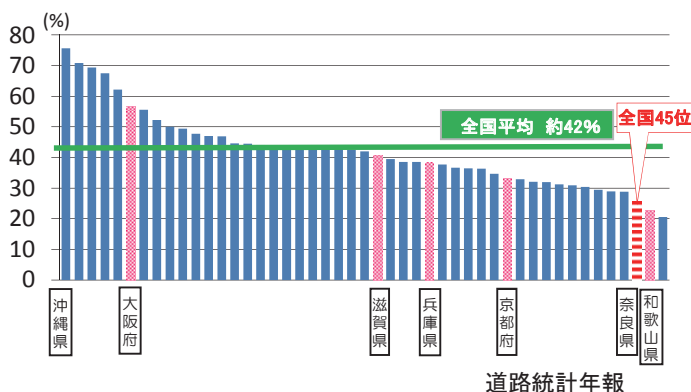
【まちづくりの検討を行う協議会等の数】



目標	人々がいきいきと暮らせるまちづくりを推進するため、まちづくりの検討を行う協議会等の数を平成26年度に16団体へ増やします。(H24年度:14団体)
取組	市町村一まちづくり事業を推進し、設置済み協議会等において、継続的に活動を推進しました。
成果	事業の推進により、まちづくりの検討を行う協議会等の数が、平成26年度に1団体増え、累計16団体に増加し、目標を達成しました。

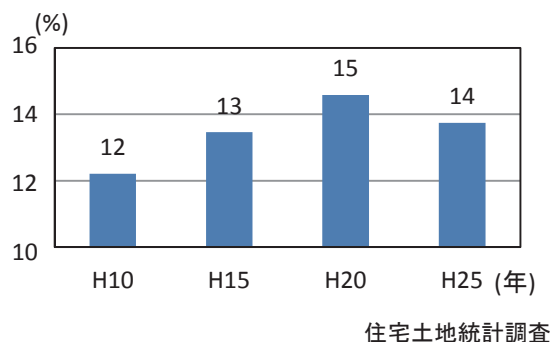
2. 現状分析

【全国の都道府県管理道路の歩道整備率】(H25年4月1日時点)



奈良県の歩道整備率は全国平均を大きく下回っており、全国的に見てもかなり遅れている状況です。

【住宅の空き家率(奈良県)】

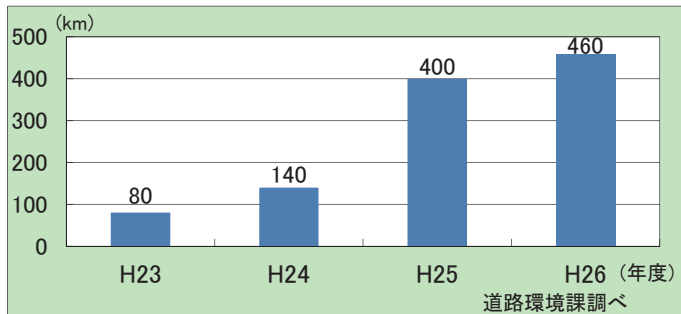


人口減少に伴い、今後更に空き家の増加が見込まれ、空き家の適正管理や中古住宅の利活用促進など空き家の対策が必要です。

3. 施策課題の進捗状況

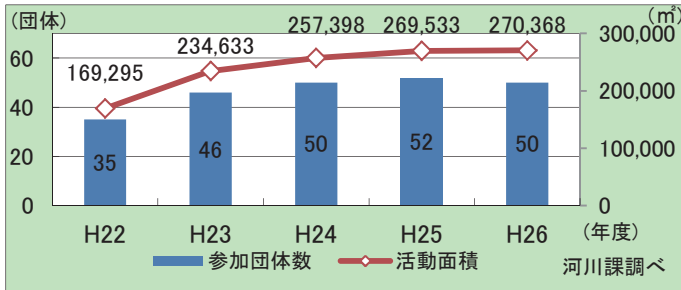
戦略目標	<ul style="list-style-type: none"> ▶地域活動が活発な河川に於いて、除草・清掃等の業務を包括的に実施し、維持管理の充実を図り、良好な河川空間の確保を目指します。 ▶案内誘導及び注意喚起サイン整備等を進め、広域的な自転車ネットワークの充実を目指します。(平成24年度末:約140km整備済) ▶既存のインフラや新たに整備するインフラを活かして人々がいきいきと暮らせる川辺のまちづくりを目指します。
------	---

【奈良県の広域的な自転車ネットワークの整備】



取組	広域的な自転車ネットワークの整備を推進しました。
成果	広域的な自転車利用ネットワーク約600kmのうち、約460kmについて案内誘導及び注意喚起サインの整備等を完了しました。

【地域が育む川づくり事業への参加団体数、活動面積】



取組	地域が育む川づくり事業について、積極的に広報に努めるとともに、既存団体の当事者への移行を推進しました。
成果	参加団体は平成26年度に2団体減少したものの、活動面積は852㎡増え、総活動面積は270,368㎡に増加しました。

4. 平成28年度に向けた課題の明確化及び明確化された課題に対する今後の取組方針

平成28年度に向けた課題	今後の取組方針
買い物、通院、送迎、観光等の移動ニーズに応じた交通サービスの実現	<ul style="list-style-type: none"> ・移動ニーズに応じた交通サービスの提供体制を構築します。 ・奈良県地域交通改善協議会等における議論を踏まえ、まちづくりと連携した公共交通のあり方について、県と「頑張る」市町村の間で合意します。
過疎地域の路線バスの確保	<ul style="list-style-type: none"> ・移動ニーズに応じた交通サービスの提供体制を構築します。 ・中南部及び東部の路線バスのあり方について、交通事業者、関係市町村間での協議を行い合意形成をします。
医療を中心としたまちづくり	<p>【県立医科大学附属病院周辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立医科大学の目指すべき将来像の策定と教育・研究部門の移転を契機としたまちづくりを推進します。 <p>【県総合医療センター周辺地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良県総合医療センターの整備に合わせたまちづくりを推進します。(事業スキーム等の検討)

5. 平成26年度評価において見直しを行った課題、取り組み

見直した課題	見直した取組方針、見直した内容
川辺のまちづくり(佐保川周辺)	地域主導によるまちづくりを促進するため、これまでのまちづくり懇談会から、地域主体の協議会へと体制を移行しました。